

平成29年3月27日  
国立研究開発法人  
農業・食品産業技術総合研究機構  
生物系特定産業技術研究支援センター

「革新的技術開発・緊急展開事業(うち人工知能未来農業創造プロジェクト)」  
における審査結果について

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センターは、平成28年度補正予算により予算措置された「革新的技術開発・緊急展開事業(うち人工知能未来農業創造プロジェクト)」に応募された提案書について、研究分野毎に評議委員会による厳正な審査を行い、以下の研究課題を委託予定先として決定しました。

【審査経過】

分野名及び課題番号	一次審査対象課題数	二次審査対象課題数	採択課題数
<b>1 畜産・酪農</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>4</b>
課題1	4	4	1
課題2	1	1	1
課題3	1	1	1
課題4	1	1	1
<b>2 園芸</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>3</b>
課題1	2	2	1
課題2	1	1	1
課題3	1	1	1
<b>合計</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>7</b>

「革新的技術開発・緊急展開事業(うち人工知能未来農業創造プロジェクト)」  
審査結果

(1) 畜産・酪農

課題	課題ID	研究開発計画名	研究代表機関
1	16931234	AIを活用した呼吸器病・消化器病・周産期疾病の早期発見技術の開発	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門
2	16931252	AIやICTを活用した周年親子放牧による収益性の高い子牛生産技術の開発	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門
3	16930692	乳用牛の泌乳平準化とAIの活用による健全性向上技術の開発	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター
4	16931491	AI(人工知能)を活用した牧草生産の省力化・自動化技術の開発	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター

(2) 園芸

課題	課題ID	研究開発計画名	研究代表機関
1	16931072	AIとRTを活用した施設野菜収穫における労働ピーク削減化技術の開発	パナソニック株式会社
2	16932415	露地野菜の集荷までのロボット化・自動化による省力体系の構築	学校法人立命館 立命館大学
3	16930531	果実生産の大幅な省力化に向けた作業用機械の自動化・ロボット化と機械化樹形の開発	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門